能登の地域性



能登の地域性

県人口120万人

能登:人口22万人

(加賀:人口98万人)

過疎地域 人口密度:低い 少子高齢化

医療従事者数 少

病院完結型が多い (急性期、回復期、療養病棟、施設)

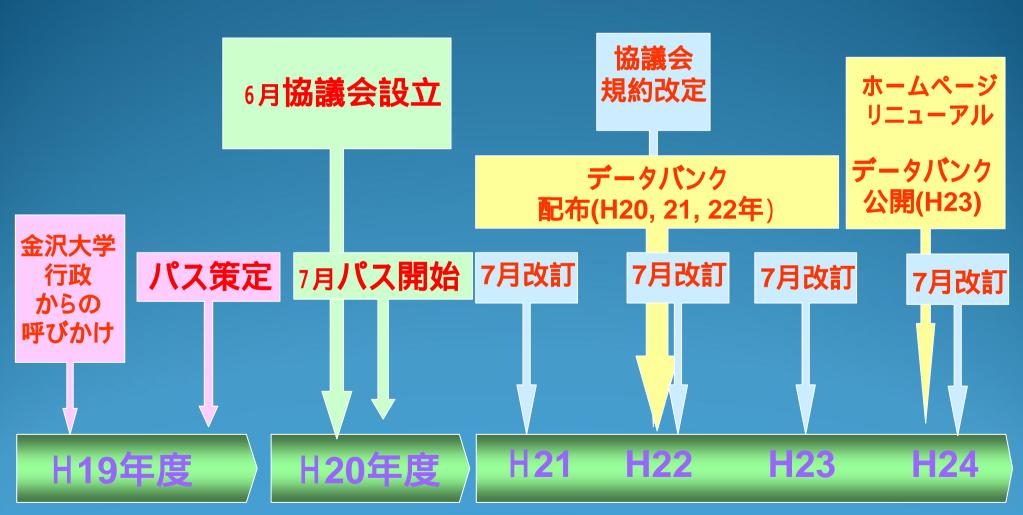
従来から連携はある程度確立

能登脳卒中地域連携協議会の概要

基本理念

- ・地域住民への貢献
- 医療福祉従事者への貢献
- 医療福祉の効率化

これまでの経緯



協議会の手法と最終目標

最終目標

患者アウトカム向上

1

1

二つの 手法 データバンク (脳卒中発症登録)

バリアンス分析、改善

地域ネットワーク 患者情報伝達

質向上、標準化、共有

1

1

ツール

能登脳卒中地域連携クリティカルパス

能登脳卒中地域連携協議会 111施設

		施設数	参加登録 施設数	参加登録率 (%)
医療機関 計		116	50	43.1
	病院 1	17	16	94.1
	診療所 2	99	34	34.3
介護老人保健施設		11	6	54.5
養護・特別養護老人ホーム		25	14	56.0
訪問看護ステーション		10	7	70.0
地域包括支援センター		9	9	100.0
居宅介護支援事業所 3		49	24	49.0
小計		220	110	50
デイケア			1	
総計			111	

施設数については次のものを除いた。

- 1 病 院:精神病床の病院
- 2 診療所:内科標榜のない眼科·皮膚科·耳鼻咽喉科·小児科·及び産婦人科を 主とする診療所
- 3 居宅介護支援事業所∶施設併設の事業所で、施設が参加登録している事業所

地域連携パス 運用フローチャート

